

スギ花粉の季節がやってくる!

スギ (学名: *Cryptomeria japonica*)

[スギ科 スギ属]

スギは、日本特産で各地に広く自生しており、有用樹種として最も多く植栽されています。材質が軽軟なうえ木目が素直で細工がしやすく、木の香が好まれたことから、建築・工芸・造船・酒造などの用材として利用されてきました。

只見町に植栽されているスギは、本州日本海側の多雪地に見られるウラスギ系で、枝が下垂し樹幹が細長く尖った、多雪地に適応した樹形をしています。

スギは、花粉が風によって運ばれ受粉を行う「風媒植物」で軽量な花粉は風に乗って広範囲に運ばれて行きます。これがスギ花粉症（花粉アレルギー）の原因となり、今では、スギ花粉の生産量・飛散量が重要な社会情報となっています。

スギ花粉の生産量・飛散量は、前年度の夏の気候によって左右されると言われており、気温が高く日射量が多いと翌年の花粉が多いと言われています。逆に雨量が多く湿度が高いと少なくなります。

1月17日にスギの写真を撮影に行きましたが、枝先に雄花がたくさんついていました（写真参照）。このことから、今年は只見地域でスギ花粉の大量飛散が予測され、花粉症対策が求められそうです。



枝先にびっしりとついた雄花

企画展示

○「只見の巨樹・巨木」展

只見町の巨樹や巨木をパネル展示で紹介いたします。

期 間：1月5日（土）～4月15日（月）

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています

只見町豪雪対策本部を設置

昨年からの豪雪により、1月31日、午前7時30分現在での只見町大字寄岩地内観測点の積雪深が2m47cmとなり、今後も雪が降り続くこと、災害の発生や住民生活に重大な支障を来す恐れが予想されるため、2月1日午前10時00分「只見町豪雪対策本部」を設置しました。町では今後、交通の確保や住民生活安定のために一層の努力をしていきますので、町民皆様のご協力をお願いします。

今後は雪により、事故や被害が発生した場合には、只見・朝日・明和地区センターや役場町民生活課など、次の機関までご連絡ください。

なお、除雪作業は十分に気をつけて行ってください。

【連絡先電話番号】

- ▽町民生活課 82-5100
- ▽只見地区センター 82-2141
- ▽朝日地区センター 84-2111
- ▽明和地区センター 86-2111
- ▽環境整備課（町道除雪関係） 82-5270
- ▽山口土木事務所（国道除雪関係） 72-2234

